



《高山市の学校教育の方針と重点》

- 教育の方針：郷土高山に根ざし、未来を切り拓くための資質・能力を育む
- 教育の重点：挑戦し続けるたくましさの育成
〇ワクワクするカリキュラム・マネジメント ～まず挑戦 すぐに修正・改善～
〈個と向き合う〉 ・深い学びの実感（授業 Power Up Project）
・「なりたい自分」の実現 ・安心できる居場所

《学校のミッション》

- S相を核にアルプス教室の運営を中心に一人一人の居場所づくりと自律を促す支援体制を構築する。（北稜校区）
- 高山市のICT活用合同遠隔授業研究地区として、先進的なICT活用に挑戦する。（北稜校区）

学校教育目標「夢 連帯 感動」

自分らしさが 発揮できる学校

～自分をみがく 仲間と共に～

学びづくり

「自分の好きな勉強（教科）は、これだ！といえるものがある」

1 学びの深まりを実感できる授業づくり

- (1)対話を通して学びを深める教科指導
- (2)個と向き合う教科指導

2 目標を達成する自主学習（自己設定と自己努力）

- (1)目標設定及び計画の立て方・振り返りの見届け
- (2)手帳によるタイムマネジメントの見届け
- (3)個に応じたカウンセリングの充実

3 探究的な「総合的な学習の時間」

- 活動場面に合わせたICTの効果的な活用の推進
全校：My Passion project
1年：郷土を知る（自然・環境・歴史）
2年：郷土の人に学ぶ（生き方）
3年：郷土を守り拓く（プロジェクト）

【育てたい資質・能力】
対話を通して
自分の考えをつくり
動き出す力

生き方づくり

「自分の中に一つ（以上）好きなどころがあり、大切にしている。」

1 継続した「なりたい自分」づくり（自己設定と自己努力）

- (1)なりたい自分の自己開示
- (2)仲間の生き方から学ぶ場の設定
- (3)自分らしさを表出する場の設定

2 主体的・自治的な特別活動

- (1)願いと見通しを大切に、生徒に任せる指導
・三行大（体育祭、北稜祭、三送会）
・地域貢献活動
- (2)責任をもたせる一人一役の指導

3 個に寄り添い、向き合う教育相談（自己設定と自己努力）

- (1)一人一人の居場所づくり（アルプス教室等）
- (2)組織的な教育相談の充実

誇りづくり

1 家庭との連携

- (1)学校だより・各種広報・SNSなどによる情報発信（月1回メディア掲載目標）
- (2)学校公開（三行大、授業参観3回、PTA総会、学級懇談会3回、三者懇談2回、総合的な学習の時間の成果発表）

2 地域との連携

- (1)保小中の連携
・北稜校区保小中連携の会
・保小中合同引き渡し訓練（年1回）
- (2)学校運営協議会との連携
・さわやか登山
・各種検定（英語、数学、漢字）
- (3)独居老人との年間を通じた交流
・暑中見舞い、年賀状の交流
・鉢花届の交流
・カレンダー届の交流
- (4)たからまちづくり協議会等との連携
・防災学習
・福祉教育
・講演会

教職員の構え

《指導力の向上》 専門性・責任（働きがい）

- ・学ぶ意欲を育む教科専門性の向上
- ・深い生徒理解と見届け・価値付け（終礼時理解研）
- ・見通しをもった校務分掌の提案と遂行
- ・期日を守った事務処理

《働き方の改善》 心身の健康（働きやすさ）

- ・働き方改革につながる複数担任制の推進
- ・退校時間18時の設定
- ・時間外勤務時間45時間以内を目指す
- ・対話と共有を大切にする職員集団
（対話し、見通しのもてるビジョン会議と終礼）

対話し
自ら動き出す
職員集団

職員が自ら、自分らしさを発揮！

対話し 本当に大切なことを見極めよう